

学生確保の見通しと学生確保に向けた取組を記載した書類

【令和7年度開設審査より適用 ※令和6年度開設申請は本手引に従う必要はありませんが、本手引に従い説明することは差し支えありません。】

※提出の際（1）～（4）及び別添資料ごとにPDFで「しおり」を付けてください。

記載に当たり、次の点に留意してください。

- 全ての項目において、客観的なデータ及びその資料に基づき、主観を最大限排除した上で定量的に分析を行い、その結果を踏まえ、学生確保の見通しの確実性に関する説明をしてください。定量的分析による説明が難しい項目については、困難であるとする理由を具体的に説明してください。
- 設定する入学定員に見合う学生確保の見通しの確実性が認められない場合は、申請時の計画からの入学定員の変更と変更後の定員に基づく財務計画の再検討を求める可能性があります。
- 記載項目ごとに概略部分と詳述部分に分けて記載するなど説明内容の要点を把握しやすくするための工夫をしてください。
- 添付する資料やデータは、説明内容に直接関連する部分のみを添付するとともに、該当箇所を赤線で囲ったり、アンダーラインを引いたりするなど、該当箇所を分かりやすくするための工夫をしてください。併せて、出典は必ず明示してください。
- 6月末の追加書類提出時に、申請時から追加書類提出時まで実施した学生募集のためのPR活動の実施状況と効果の分析など（（3）①イ及びウ）を、朱書きにより記載の上、提出してください。他の項目で補足したい箇所がある場合も、同様に朱書きにより記載してください。

設置しようとする学部等の入学定員設定の適切性、学生の確保の見通し及び学生確保に向けた取組について、以下の項目立てで説明してください。

- （1）新設組織の概要
- （2）人材需要の社会的な動向等
- （3）学生確保の見通し
- （4）新設組織の定員設定の理由

各項目について説明いただく内容等は以下のとおりです。

(1) 新設組織の概要

①新設組織の概要（名称，入学定員（編入学定員），収容定員，所在地）

- 新設組織の概要を簡潔に説明してください。

(例)

新設組織	入学定員	●年次編 入学定員	収容定員	所在地 (教育研究を行うキャンパス)
〇〇大学〇〇学部〇〇学科	60	5	250	〇〇県〇〇市〇〇 1番地

②新設組織の特色

- 養成する人材像，学位の分野を踏まえた新設組織の特色を簡潔に説明してください。
- 新設組織と近接する学問分野を持つ既設組織や既設組織を廃止して新設組織を設置するなど，新設組織と関連する既設組織がある場合，当該既設組織の名称，入学定員（編入学定員），収容定員，所在地の概要と，新設組織開設後の予定（学生募集停止をするか，収容定員変更をするか，改組の予定がないか等）を簡潔に説明してください。

(2) 人材需要の社会的な動向等

①新設組織で養成する人材の全国的，地域的，社会的動向の分析

- (1) ②で説明した養成しようとする人材が，全国，地域又は社会において需要があることについて説明してください。

②中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的，地域的動向の分析

- 18歳人口又は社会人等の入学対象となる者の人口動向（開設から10年間）のデータを用いて，中長期的な18歳人口，社会人，外国人留学生等の全国的，地域的動向を踏まえた検討，分析を行い，新設組織の定員を充足できることを説明してください。

③新設組織の主な学生募集地域

- (2) ①及び②で説明した分析結果を踏まえた学生募集地域の設定の妥当性について，学校基本調査のデータ（出身高校の所在地県別入学者数）及び自大学，他大学等の実績も用いて，どの都道府県からどの程度の大学等進学者が見込まれるのかについて説明してください。
- 提示するデータがない場合は，その理由を説明してください。
- 外国人留学生を入学者として想定する場合は，その事情や背景（例えば，学生募集活動を行う国として設定した理由など）を踏まえた学生募集地域の妥当性について説明してください。
- 社会人を入学者として想定する場合は，(2) ①を踏まえた学生募集地域の妥当性

について説明してください。

【添付データ】

- ・新設組織が置かれる都道府県への入学状況（別紙1）

④既設組織の定員充足の状況

- 学校法人が設置する学校のうち、大学（大学院を除く。）、短期大学又は高等専門学校（以下「大学等」という。）について、学部の学科、短期大学の学科（専攻課程を置いている場合は、専攻課程）又は高等専門学校の学科（以下「学科等」という。）（通信教育課程を含む。）ごとに定員充足状況（学科等別、入試方法別の入学志願状況等）を示した上で、既設組織における今後の定員充足の見通しについて説明してください。
- 新設組織の完成年度までの間に大学等の収容定員変更の予定がある場合は併せて説明してください。
- 申請時点での収容定員充足率が0.7倍未満の学科等がある場合は、当該組織の定員未充足の原因分析やそれを踏まえた学校法人の財務状況への影響を十分に分析した上で、新設組織の定員設定の合理性について説明してください。
- 既設組織（大学等）がない場合は、新設組織と関係のある大学等以外の組織（新設組織の基礎となる専門学校など）の説明をするか、該当がない旨を記載してください。

【添付データ】

- ・既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近5年間）（別紙2）

（3）学生確保の見通し

①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

- 新設組織の学生募集のためのPR活動に活用する既設組織（大学等）のPR活動の過去の実績（オープンキャンパスの来場者数、大学案内及び学生募集要項それぞれの資料請求者数などのうち何％、何人が入学したか等）に関する分析結果について説明してください。
- 既設組織（大学等）での実績がない場合は、新設組織と関係のある大学等以外の組織（新設組織の基礎となる専門学校など）での実績の分析結果を踏まえて説明をするなど、新設組織における学生募集のためのPR活動を実施するに当たり何を根拠としたかを具体的に説明してください。

【記載内容の例】

- ・高等学校訪問等の具体的な計画、実施体制、訪問するエリアや訪問校数等の目標

- ・オープンキャンパス来場者数, 各種説明会の参加者や相談者数, 大学案内や学生募集要項等の資料請求数, オープンキャンパス来場者や資料請求者等に郵送する大学情報誌等の数, ホームページのアクセス数, SNS 等での情報配信の数, SNS 等登録者の数等の具体的な計画, 目標

【添付データ】

- ・既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績 (別紙 3)
- ※既設組織 (大学等) がない場合は不要。

イ 新設組織における取組とその目標

- 新設組織における学生募集のための PR 活動について, (3) ①アの分析結果を踏まえた法人としての学生募集のための PR 活動の方針及び戦略, 実施計画・目標を説明してください。
- 6 月末の追加書類提出時に, 申請時から追加書類提出時までに実施した学生募集のための PR 活動の実施状況を朱書きにより追記して提出してください。

ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく, 新設組織での入学者の見込み数

- (3) ①ア及びイで説明した分析結果を踏まえて, 新設組織で同様の取組を実施した場合に見込まれる入学者数を取組ごとに説明してください。
- 6 月末の追加書類提出時に, (3) ①イで追加説明した学生募集のための PR 活動により見込まれる入学者数を, 朱書きにより追記して提出してください。

②競合校の状況分析 (立地条件, 養成人材, 教育内容と方法の類似性と定員充足状況)

ア 競合校の選定理由と新設組織との比較分析, 優位性

次のとおり「競合校の選定理由」及び「競合校との比較分析や新設組織の優位性」について, 説明してください。

○競合校の選定理由

以下の観点に従い, 競合校と新設組織との類似性と競合校の選定理由を説明してください。

【競合校設定の観点】

- ・ 学校種の類似性
- ・ 定員規模の類似性
- ・ 学問分野の類似性 (学校基本調査の学科系統分類表の中分類を参考にする等)
- ・ 所在地の類似性 (新設組織の主たる学生募集地域に所在するもの等)
- ・ 学力層の類似性 (新設組織が想定する学力層と同程度のもの等)
- ・ その他

○競合校との比較分析

以下の観点に従い、競合校と比較したときの新設組織の優位性について説明してください。

【競合校との比較分析の観点】

- ・ 教育内容と方法
- ・ 入試（競合校の受験時期，入学手続時期との関係）
- ・ 学生納付金，奨学制度などの修学支援の内容
- ・ 就職支援の内容
- ・ 取得できる資格
- ・ その他

イ 競合校の入学志願動向等

- 競合校となる学科等の過去3年間の入学志願状況等（志願者数，受験者数，合格者数，入学者数，定員充足率）を収集し，（3）②アの分析内容を踏まえつつ，新設組織の定員が充足することを説明してください。競合校となる学科等の状況が把握できない場合は，その理由を説明してください。

ウ 新設組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ）

- ア及びイを踏まえて，新設組織の定員が充足されることを説明してください。
- 競合校の学科等が定員を充足していない場合は，学生募集地域における新設組織の分野の動向や優位性等を分析し，新設組織において定員充足できる理由を説明してください。

エ 学生納付金等の金額設定の理由

- 入学金，授業料等の学生納付金の設定理由について，アからウまでの分析結果を踏まえて説明してください。

③先行事例分析

- 短期大学から四年制の大学に改組する場合など，既設組織を廃止して新設組織を設置する場合は，他の学校法人で行った類似の改組の例も分析しつつ，修業年限や学生納付金などの条件の変更が，受験者層の変化や定員充足にどう影響するのか分析してください。
- 先行事例がない場合は，該当がない旨記載してください。

④学生確保に関するアンケート調査

- 新設組織で学生が確保できる見通しについて，調査の一環として受験対象者等へのアンケート調査を行う場合は，以下の点に留意し，**信頼性の高い情報の獲得（オープンキャンパスや進学説明会の来場者，附属高校の在籍者など，既に当該大学等に**

興味関心をもつ者に対するアンケート結果を活用するなど）に努めてください。

○アンケート調査時期や地域が適切であること。

（新設組織の開設時期や学生募集地域等と、アンケート対象者の入学時期や地域が合致しているか。（社会人、外国人留学生等の場合は、適切な者を対象としたアンケート調査を実施しているか。））

○アンケート対象者に必要な情報を明示していること。

（新設組織の教育の理念等を十分に理解しているか。）

明示すべき事項例：①学部学科等の名称

②設置の理念，養成する人材像，アドミッション・ポリシー

③設置場所，アクセス

④学生納付金

⑤競合する大学又は学部学科等の名称

○調査結果を踏まえた分析が適切に行われていること。

※新設組織に対するアンケート調査については、必ず次の選択肢による設問（1～3のみ、新設組織の種類に応じて説明や選択肢の変更可）を加えて実施し、1から5までの条件に全て合致する者をクロス集計した上で、分析を行うこと。これが満たされない場合は、審査において、学生確保に関する根拠として認められない可能性があります。

1. 卒業後の進路

【設問】

卒業後の進路をどのように考えていますか。（複数選択可）

【選択肢】

①大学 ②短期大学 ③専門職大学 ④専門職短期大学 ⑤専門学校

⑥就職 ⑦その他

（クロス集計する選択肢「設置する学校の別」）

2. 進学を希望する場合の大学等の設置者

【設問】

上記設問のうち、①～④を選択した方に質問です。

志望する大学等の設置者の希望を選択してください。（複数選択可）

【選択肢】

① 国立 ②公立 ③私立

（クロス集計する選択肢「設置構想中の大学等設置者」）

3. 興味のある学問分野

【設問】

学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。

(複数選択可※新設組織の学問分野に該当がない場合は、選択肢の追加可)

【選択肢】

学校基本調査の学科系統分類表の中分類の全て

(クロス集計する選択肢「設置構想中の学部等に該当する学問分野」)

4. 新設組織の受験希望の有無

【設問】

〇〇大学〇〇学部〇〇学科(設置構想中の学部等名)が開設された場合、受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

【選択肢】

①第一志望として受験する ②第二志望として受験する

③第三志望以降として受験する ④受験しない

(クロス集計する選択肢「①第一志望として受験する」)

5. 新設組織に合格した場合の入学希望の有無

【設問】

上記4. で①～③を選択した方に質問です。

〇〇大学〇〇学部〇〇学科(設置構想中の学部等名)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

【選択肢】

① 入学する ②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する

③ 入学しない

(クロス集計する選択肢「①入学する」)※上記4①～③ごとにクロス集計

○アンケート調査の実施主体は、必ずしも第三者であることを要しないが、中立性や公平性を確保した上で調査を実施すること。

※認可後のアフターケアにおいて、実際の入学状況に関する説明を求めます。場合によっては、再度入学需要に関する分析を求めます。

○上記の設問以外に、新設組織の特色(大学設置基準に定める教育課程等特例制度の認定を受けた先導的な取組、主に多様なメディアを高度に利用する教育課程、入学者に外国人留学生や社会人を対象とする、大学独自の奨学制度等)を踏まえた設問及び選択肢を追加して、クロス集計して分析することを可能とする。その特色については具体的に説明すること。

○次に示す資料を添付すること。

- ・調査対象とした高等学校名等の一覧(選定の根拠も明記すること。)
- ・調査に用いた調査票様式

・調査回答者に提示した新設組織に関する資料

○アンケート調査チェック項目（指定フォーマット（Excel））を，申請書類と併せて提出すること。

※ 審査の過程において，調査結果に不備等がある場合は，アンケートの再実施や再集計等の必要が生じる可能性があります。

⑤人材需要に関するアンケート調査等

（２）①で説明した新設組織で養成する人材の需要の分析に資するデータ（アンケート調査をはじめとした，各種統計調査，企業や関係機関等への採用意向調査（単年度の採用意向が把握できるもの），現在又は将来における人材需給に関する調査や研究等）を用いて，社会的な人材需要の見通しを踏まえた計画であることを説明してください。

（４）新設組織の定員設定の理由

（１）～（３）までの説明や，法人の現状や課題等を踏まえて，新設組織の定員設定の合理性を説明してください。